

活動報告書

団体名：相模原こもれび

活動場所	木もれびの森 活動地B地区	記録者	平野和夫
活動日時	令和4年6月11日（土） 9時～12時00分	天候	曇り
参加者	浅川、安達、海野（基）、海野（良）遠藤、開沼、神谷、川村、北村、黒岩、田中、中尾、西原、野々村、平野、深澤、藤井、本田、松浦、村松、目黒（一）、目黒（奈） 三菱電機 45名		計22名 （会員）
活動内容	① 森づくりと保全活動、②企業のCSR活動支援（植樹地の管理、境界柵作り）		
使用道具	① 刈払い機、②手鎌、③カケヤ		
機器操作者	刈払い機		チェーンソー
	浅川、開沼、中尾、西原、野々村、本田、村松、目黒		
区域	B地区オルガノ側		
作業内容	林床の下刈り		



<p>次回の予定 定例活動 6月19日（日）：E地区・下刈り</p>	<p>報告事項・トピックス</p> <ul style="list-style-type: none"> ●三菱電機CSR活動をB地区オルガノ側植樹地で行った。植樹苗はポットから移植して3年半が経過して幼木に育っている。背丈は1m以上に育ったものの幼木が見えなくなるほど草や・蔓が絡みついている。幼木周囲のツボ狩り及び植樹地全域の下刈りの後、幼木に番号付けをして樹高測定を行った。 ●オルガノ側の車道と植樹地の境界に杭を打ってロープ張を行った。三菱電機の参加者は毎回お子さんが多いため、お子さんの飛び出し防止のためである。 ●三菱電機は年間3回の活動を森で行っている。昨年12月に作ったたい肥場の熟成度合いを確認し、多数のミミズが生息する土壤になってきたことを確認した。 ●12月に森でどんぐりポット苗を作り持ち帰り、自宅で背丈20～30cmまで育ててもらった苗を森に持ってきてもらい預かった。秋から冬に植樹する予定。 ●三菱電機の年3回の「里山保全プロジェクト」は、この区域を中心に行っていく予定である。
<p>○当面の予定 定例活動 6月22日（水）：E地区・下刈り</p>	
<p>●イベント 6月19日 環境まつりに出展</p>	